



琉球大学 (沖縄県)



沖縄という地理的、文化的特性を活かしながら実践的な教育・指導を実施

◇大学紹介

○大学の概要

琉球大学は、沖縄県が米国の施政権下にあった1950年5月22日開学し、1972年5月15日の沖縄の本土復帰に伴い国立大学となりました。

創設当初は、ミシガン州立大学から指導を受けており、現在も米国の大学制度の良き伝統を保持しており、本学が現在掲げているメイン・イメージは「地域特性と国際性を併せ持つ大学」です。

現在は、法文・観光産業科学・教育・理・医・工・農学部の7学部に大学院修士課程（人文社会科学、観光科学、教育学、医学、保健学、理工学及び農学の7研究科）、大学院博士課程（人文社会科学、医学、保健学、理工学、鹿児島大学大学院連合農学研究科）、専攻科（特別支援教育特別専攻科）及び専門職学位課程（法務研究科、教育学研究科）を加え、約8,200名の学生と約1,700名の教職員を有する総合大学となっています。

○国際交流の実績(2016年3月31日現在)

- ・大学間等交流協定数：79大学・機関（32カ国・地域）
- ・留学生数：
 - 平成26年度：268名（42カ国・地域）
 - 平成27年度：279名（43カ国・地域）
 - 平成28年度：286名（44カ国・地域）
- ・教員研修留学生受入実績：
 - 平成26年度：0名
 - 平成27年度：0名
 - 平成28年度：0名

Welcom to Okinawa



◇教員研修コースの概要

○プログラムの特色

教員研修留学生一人ひとりの研修目的に応じて、受入教員による個別指導を行う。また、現職教員が大学院生として在籍しており、教育現場についての情報を交換することができる。



- 受入定員：3名
（受入教員リスト参照）

○研修コースの概要

- ・日本語教育
（2017年10月～2018年3月）
 - ア）日本語研修コース
（原則として日本語未習者を対象）
国際教育センターでは基礎的な日本語及び日本事情・文化科目が用意されており、集中的な日本語力アップを目的としたプログラムとして定評がある。
 - イ）研究生・大学院生のための日本語クラス
留学生の希望により、日本語の授業（初級から上級）を受けることができる。
- ・専門教育（2018年4月～2019年3月）
 - ア）配属した研究室で個々の専門分野に必要な基礎的な勉強ができるように個別指導を行う。
 - イ）専門分野の教員の指導の下に、学部・大学院の授業科目を聴講することができる。
 - ウ）研究の成果として研究論文を作成し、プログラムの修了時に修了証書を発行する。
- ・見学・地域交流等の参加型科目
 - ア）教育実習の場として附属小・中学校がある。
- ・その他
 - ア）日本人学生によるチューター制度を設けている。
 - イ）留学生祭り、パーティ等各種イベントが計画されている。

◇修了生へのフォローアップ

必要に応じ指導教員が相談に乗る。

◇宿 舎

学内の宿舎を提供しています。

○留学生宿舎、民間アパートの費用（月額）

		寄宿料	維持費	光熱費
学生寮	一般寮	¥4,300	¥4,400	使用実績額
	混住棟	¥4,700	¥8,400	
	新混住棟	¥15,000	¥4,000	
民間アパート		¥35,000程度		

○宿舎設備・備品

【室内設備】ベッド、机、椅子、ロッカー

【共同設備】Wi-Fiアクセスポイント、シャワー室、トイレ（一部個室を新棟に完備）、洗濯室、ラウンジ、売店、自動販売機

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

キャンパス内にあるので通学に非常に便利です。周辺には病院、公共施設、スーパーなどもあります。



◇問合せ先

担当部署：琉球大学学生部国際教育支援室

住所：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

連絡先：TEL:098-895-8103 FAX:098-895-8102

E-mail: koshogak@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

Website: <http://www.u-ryukyu.ac.jp>